

平成29年度 福祉ビジョン21世紀セミナー

テーマ 安心して生きていける「社会保障・福祉制度」 改革の展望と福祉人材の確保

1. 趣 旨

一億総活躍社会の実現に向けて、経済・財政の再生とともに、成長と分配の好循環として、持続可能な社会保障・福祉制度改革や働き方改革が総合的に進められようとしています。とくに、団塊の世代が後期高齢者となる2025年までに、医療と介護の統合的な計画のもとに、地域を基盤とした包括的な支援体制の構築が、関連法の整備、施行とともに2020年度初頭に向け展開されようとしています。また、女性の社会進出とともに、待機児童対策、子どもの貧困対策や虐待防止を含め、少子化対策、子育て支援を安定的な財源確保のもとに拡充させることが喫緊の重要政策課題となっています。さらに、障害児・者福祉対策の一層の拡充、生活困窮対策・セーフティネット対策の見直し、検討が進められています。

一方で、保育や介護の量的整備に必要とされる福祉人材の確保等は全国的に厳しい状況にあり、処遇改善、多様な人材確保と育成、やりがいをもって働きつづけられる職場環境づくりなどの総合的な政策の拡充と社会福祉法人等組織の取組を展開していかなければならない現況下です。

このように、わが国においては人口減少、少子高齢化を見据えて、経済成長、財政再建、格差是正の政策動向とともに、誰もが安心して生きていける、暮らしていける社会をつくる、そのための社会保障・福祉制度の再構築をもって、ともに生きる豊かな福祉社会をめざしていかなければなりません。

本セミナーでは、わが国における、さらなる社会・経済の変化を背景としての社会保障・福祉制度のあり方を展望するとともに、子ども家庭・保育、障害、高齢福祉分野などを包含しながら、社会福祉法人・福祉施設、社会福祉協議会、民生委員・児童委員、行政等関係機関組織がいかに地域社会において、自らの役割と相互の連携・協働をはかっていくべきか考察し、それらの課題を共有する機会といたします。

さらに、シンポジウムにおいては、それぞれの福祉分野における質の向上のための福祉人材の確保、育成、定着の取組について、社会福祉法人経営者や養成機関関係者などにご参加いただき、さまざまな角度からの取組や意見を賜り、全国での人材確保のための一層の取組強化に資することとします。

2. 主 催

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

3. 後 援

厚生労働省（予定）

4. 日 程

平成**29**年**11**月**29**日（水）～**11**月**30**日（木）

5. 会 場

全社協・灘尾ホール

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階

6. 対 象

- ①社会福祉法人・社会福祉施設等の役員・幹部職員
- ②都道府県・指定都市・市区町村社会福祉協議会役員・幹部職員
- ③社会福祉関係団体、民生委員・児童委員、学識経験者
- ④都道府県・指定都市・市区町村行政幹部職員

7. 定 員

200 名

8. 参加費

15,000 円（1名につき）

9. 参加申込受付・
締め切り

先着順・平成**29**年**11**月**15**日**(水)**必着

		12:00	13:00	13:10	14:25	14:40	15:55	16:10	17:25
11月29日 (水)		受 付	開 会 挨 拶	講 演 I (75分)	講 演 II (75分)	講 演 III (75分)			
11月30日 (木)	シンポジウム (180分)								
	9:30		12:30 閉 会						

第 1 日 目 11月29日(水)

13:00~13:10 開会挨拶 全国社会福祉協議会 副会長 高井 康行

13:10~14:25(75分) 講演 I 『少子高齢化・人口減少の社会保障制度の
展望(仮題)』

講師 清家 篤氏 慶應義塾学事顧問(前塾長)・慶應義塾大学
商学部 教授／全国社会福祉協議会 顧問

▶少子高齢社会の進行や経済・財政の再建のなかで、社会保障制度の持続可能な再構築が一体的な改革の課題となっています。さらに、人口減少が「地域社会、経済、労働、福祉」に大きく影響を与えていくなかで、地域コミュニティでの“共生”という理念を実現していくことが求められています。こうしたわが国の社会保障・福祉制度の再構築をめぐる課題とその方向性とともに、今後、福祉関係者が取組むべき使命、役割についてご講演いただきます。

14:25~14:40(15分) 休 憩

14:40~15:55(75分) 講演 II 『地域包括ケアシステムにおける医療と介護の
連携と認知症の人々の支援(仮題)』

講師 遠藤 英俊氏 国立長寿医療研究センター
長寿医療研修センター長

▶地域包括ケアシステムの推進において、医療分野では、病床転換、在宅医療や認知症の対応等が図られ、介護分野において量的整備とともに、地域を基盤とする医療・介護・福祉のあり方がさらに変わっていきます。とりわけ認知症となった人々が、住み慣れた環境でその人らしい生活を送られるようにと、一層の支援、見守る環境、地域づくりが必要とされるところです。今後の家族や地域社会、医療、介護、福祉や行政などの連携のあり方と地域社会づくりについてご講演いただきます。

15:55~16:10(15分) 休 憩

10. 日程・内容

16:10~17:25(75分) 講演Ⅲ 『子どもの求めるもの、こころの居場所』

講師 村瀬 嘉代子氏 一般財団法人 日本心理研修センター 理事長

➤ 親と子の関係性はいつの時代も本質的に変わらないものですが、今日的な社会経済の激しい変化、働き方や生活課題の変化のなかで、家族の関係性や生活問題は複雑化・多様化しています。とりわけ、現代においては、子どもが生きづらさを感じる社会となっています。これまでの子どもと親への心理臨床や、社会的養護の現場実践にかかわり、支えてこられた経験、識見から、あらためて児童福祉関係者が果たすべき役割について臨床の立場からご講演いただきます。

第 2 日 目 11月30日(木)

9:30~12:30(180分) シンポジウム

『喫緊である福祉人材確保・養成・定着と
福祉サービスの質の向上の取組(仮題)』

➤ 人が人にかかわり、支えるという福祉現場の人材確保・養成・定着が喫緊の課題となっています。今日における福祉の仕事の社会的使命、役割を改めて社会に発するとともに、福祉基盤、資源なくして、地域社会が成り立たない時代となっており、福祉の今日的な意義を社会化、普遍化していくことが必要です。

本シンポジウムでは、福祉の基盤に必要不可欠な人材確保、外国人労働者、また多様な人材の活用、そして魅力ある、やりがいの感じられる職場づくり、さらには、ICT・ロボット技術の導入による負担軽減などの視点から福祉の人材確保・職場づくりの取組について考察します。

シンポジスト

荒井 恵一氏 社会福祉法人 八尾隣保館 理事長

大原 裕介氏 社会福祉法人 ゆうゆう 理事長

金子 恵美氏 日本社会事業大学 社会福祉学部 教授

塚田 典子氏 日本大学 商学部 教授

井上 剛伸氏 国立障害者リハビリテーションセンター
福祉機器開発部 部長

コーディネーター

猪熊 律子氏 読売新聞 東京本社編集局 編集委員

11. 申込み・参加費支払方法

- (1) 別添「参加・宿泊申込書」に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。
申込先：名鉄観光サービス(株)新霞が関支店 FAX：03-3595-1119
また、申込取消または内容変更については、申込時の用紙を修正し、名鉄観光サービス(株)新霞が関支店へ再度FAXにてご連絡ください。
- (2) 参加申込受領のご連絡はいたしません。参加受付を締め切った場合等のみご連絡いたします。申込の照会をご希望の方は、名鉄観光サービス(株)新霞が関支店にご連絡ください。
- (3) 参加券・宿泊券・振込用紙をセミナー開催日の1週間ほど前にお送りいたします。案内書の内容にもとづき銀行口座にお振込みください。

12. 申込後の参加費の取扱い

参加費入金後の欠席連絡（参加キャンセル）については、参加費の返金はいたしません。資料の送付をもって代えさせていただきますので、あらかじめご承知おきください。

13. 個人情報の取り扱いについて

本セミナーの申込者に関する個人情報は、本会「個人情報の保護に関する方針（プライバシーポリシー）」に基づき、下記により適切に取り扱うこととし、他の目的で使用することはありません。なお、本会プライバシーポリシーは、本会ホームページに掲載しております（<http://www.shakyo.or.jp/>）。

- (1) 「参加申込書」に記載された個人情報は、本セミナーに係る企画、参加券等の送付、参加者名簿の作成・管理等、本セミナー関連のみの目的で使用させていただきます。
- (2) 参加者相互の交流、情報交換を円滑に行うことを目的として、参加者名簿を作成し、当日、参加者に配布します。参加者名簿には、都道府県名、ご氏名、所属機関、所属機関の種別、役職を掲載します。

14. 申込・問合せ先

【参加申込先及び宿泊に関するお問い合わせ】

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店（担当：下枝^{しもえだ}・山辺^{やまべ}）

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

TEL 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119

【セミナーの内容等に関するお問い合わせ】

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 政策企画部 広報室（担当：佐藤^{さとう}、浄閑^{じょうかん}）

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

TEL 03-3581-7889 FAX 03-3580-5721

E-mail z-koho@shakyo.or.jp

平成 29 年度福祉ビジョン 21 世紀セミナー 参加・宿泊申込書
【11 月 29 日 (水) -30 日 (木)】

●参加費について：15,000 円 (1 名につき)

●ご案内ホテル 宿泊設定日 11 月 28 日(前泊)・11 月 29 日(当泊)

(料金には 1 名様 1 泊朝食付税金サービス料が含まれております。) 2017 年 月 日

ホテル名	宿泊記号	部屋タイプ	料 金	住所・アクセス
新橋愛宕山東急 REI ホテル(南館)	A	シングルルーム (1 名 1 室利用)	13,500 円	住所：東京都港区愛宕 1-6-6 地下鉄 銀座線「虎ノ門駅」より徒歩約 7 分 全社協 新霞が関ビルから徒歩約 15 分です
マロウドイン赤坂	B	シングルルーム (1 名 1 室利用)	8,800 円	住所：東京都港区赤坂 6-15-17 地下鉄千代田線「赤坂駅」徒歩約 5 分 全社協新霞が関ビルから地下鉄利用にて約 15 分です

※ 下記必要事項欄に全てご記入又は○印をお付けください。参加者氏名・役職もご記入ください。

都道府県		連絡担当者	(参加者と異なる場合ご記入ください)
所属機関		種類 (番号に○印をお付けください)	1.社協 2.行政 3.福祉事務所 4.大学・専門学校 5.施設(老人) 6.施設(障害) 7.施設(児童) 8.施設(その他) 9.施設(法人本部) 10.その他
住 所 (参加券 送付先)	〒 _____ ※住所・郵便番号は必ず正確にご記入ください TEL：____(____)____ FAX：____(____)____		
備 考	※変更・取消等はその旨こちらの欄にご記入の上、再度 FAX にお送りください。		

※宿泊不要(参加のみ)の場合も下記の参加者氏名・役職まで必ずご記入お願い申し上げます。

フリガナ 参加者氏名	役 職	宿泊 記号	宿泊希望日	禁煙 有無
①		A	11 月 _____ 日より _____ 泊	禁煙
		B		喫煙
②		A	11 月 _____ 日より _____ 泊	禁煙
		B		喫煙

※取消をされた場合下記料率にて宿泊費について取消料を承ります。

取消日	14 日前～8 日前	7 日前～2 日前	前 日	当 日	研修開始後又は 無連絡不泊
宿 泊	20%	30%	40%	50%	100%

※申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。参加者氏名・役職までご記入ください。

※宿泊はお部屋数に限りがございます。先着順とさせていただきます。

※禁煙・喫煙の有無はご希望にそえない場合もございます。ご了承ください。

※お申込書の控えをお取置きください。

(参加費等の支払い)

- 参加申込みをされた皆様には、名鉄観光サービス(株)新霞が関支店より参加券・振込用紙等を開催日の 1 週間ほど前に郵送させていただきます。到着後参加費等のお振込みをお願い申し上げます。
- お振込手数料は、お客様のご負担にてお願い申し上げます。

《お申込み締切り：11 月 15 日(水)》

【参加・宿泊お問合せ】名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 担当：下枝・山辺

東京都千代田区霞が関 3-3-2 TEL：03-3595-1121

※営業時間 9：30-17：30 土・日・祝日は休業とさせていただきます